



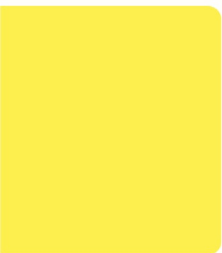
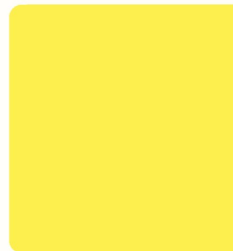
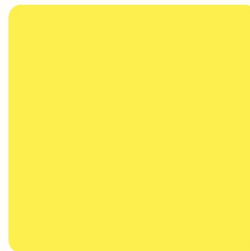
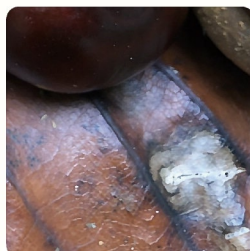
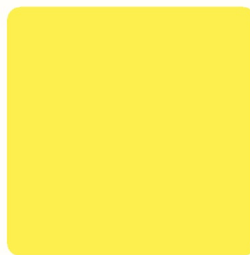
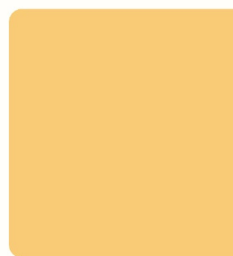
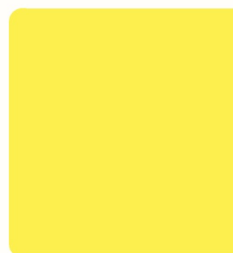
シン  
ポ  
ジ  
ウ  
ム

# デーノタメ 遺跡からみた 縄文の食文化



2024年1月20日(土曜日)  
北本市文化センターホール  
13:00～16:50(12:00開場)

入場無料  
申込不要  
お座席は先着順  
となります



【主催】北本市教育委員会 【問合せ】北本市教育委員会文化財保護課 TEL: 048-594-5566 (直通)

上から順に、ヒメコウゾ、第1次調査区全景、オニグルミ、ヤマグリ、トチノキ、サルナシ、マタタビ、ヤブツルアズキ、カジイチゴ、ヤマブドウ、ツルマメ、ニワトコ



# クリにクルミにトチノキ、マメ… 縄文人の食卓に迫る！

現在、国指定史跡を目指しているデーノタメ遺跡は、縄文時代中期から後期（約5,000年前～3,500年前）の集落遺跡で、集落の規模が大きく、低地遺跡を伴うことが大きな特色です。

このうち低地遺跡では、クルミ塚やトチ塚をはじめ、縄文人が利用していた植物の種や実などが数多く出土しました。

今回のシンポジウムでは、デーノタメ遺跡の調査成果をもとに、縄文の食文化と「食」をテーマにした市民活動の可能性について考えます。

## 【プログラム】

### 報告

「デーノタメ遺跡からみた縄文人の植物利用」 磯野 治司（北本市教育委員会）

「縄文文化の変遷とデーノタメ遺跡」 阿部 芳郎（明治大学文学部 教授）

「縄文の木の実食を考える」 栗島 義明（明治大学黒耀石研究センター員）

### パネルディスカッション

市民と報告者による討論会を行います。

パネリスト：阿部 芳郎、栗島 義明、デーノタメ縄文の杜プロジェクト

※講演内容・登壇者は変更となる場合があります。

### 報告者



明治大学  
文学部教授

あべ よしろう  
**阿部 芳郎**



明治大学  
黒耀石研究センター員

くりしま よしあき  
**栗島 義明**

### デーノタメ遺跡 スポット展示

当日は、デーノタメ遺跡から出土した土器や石器などを展示します。文化庁主催の全国巡回展「発掘された日本列島2021」に出展した遺物をぜひご覧ください！

深鉢形土器（約5,000年前）



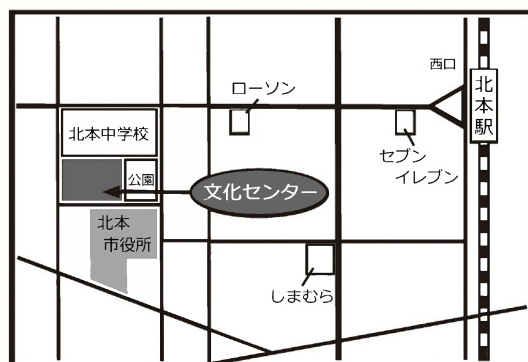
### 【アクセス】

北本市文化センターホール  
（埼玉県北本市本町1-2-1）

◀ 駅から徒歩の場合 ▶

- ① JR高崎線北本駅西口を降り、西中央通りを直進
- ② 北本中学校が見えたら左折
- ③ 直進すると右手に市役所（駐車場）が見えるので、手前を右折

※駐車スペースが限られているため、公共交通機関の利用等をお願いします。



【主催】北本市教育委員会 【問合せ】北本市教育委員会文化財保護課 TEL：048-594-5566（直通）  
上から順に、ヤブツルアズキ、クリ（第4次調査出土）、3号クルミ塚（第4次調査出土）、キイチゴ属の核（第4次調査出土）、デーノタメ遺跡の現状

